

研修フォローアップ(オプション)付き!  
複合学習で学びを確実な成果に変える!



オンライン受講  
(Zoom)

# バラバラの個を掛け算の組織に変える

## 「チームビルダー育成」研修



～チーム(組織)をうまくハンドリングし、正のベクトルに舵を切り、「牽引者としてのソーシャルスキル」を磨く～

とき 2022年 8月 4日(木) <1日研修 10:00～17:00>

開催形式 オンライン開催 (Zoom)

ご参加  
いただきたい方

### ● 管理職・チームリーダーの方

- ※特に
- 指示命令か報連相ばかりで部下とのコミュニケーションが少なく、雑談をほとんどしない方
  - 自部署やチームに活気がなく、メンバーを鼓舞したいものの具体的にどうすべきかお悩みの方
  - 部下やメンバーの自己決定性や自由度を上げること(性善説)より、管理ばかり(性悪説)してしまう方

### 組織(チーム)力は、チームビルダーのハンドリング次第で、最高にも最低にもなる…

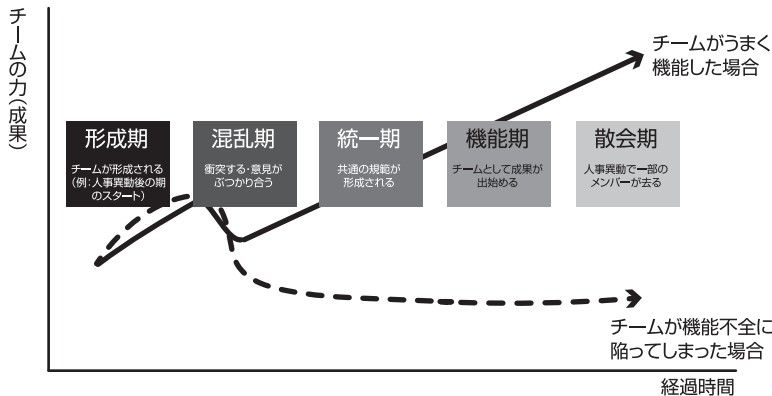


- 現場層であるメンバーがしかめ面していることが多く、職場全体が不機嫌で殺伐とした雰囲気にも包まれている…
- 建前上メンバーに感謝の言葉をかけたり、褒めたりするが、本音は感情移入できず、彼らの成長に関心が持てない…
- 失敗が許容される文化に乏しく、皆が挑戦することを避けている…
- 社外にはお客様第一主義と誇りつつも、肝心の社員は満足とは程遠い職場環境(給与、ノルマ等)で働いている…
- 部下の目を見て挨拶をしない、感謝の言葉は言うが気持ちがこもっておらず、無意味と化している…

実際にこのような「不機嫌な職場」は規模の大小に問わず日本のあらゆる職場に見られます。

### ◆ チームビルディングの最重要ポイントは「混乱期」を乗り越え、「統一期」「機能期」を上昇気流に乗せること

#### チームのライフサイクル (参考:タックマンモデル)



左の図を見てください。この図はタックマンモデルといわれるチームのライフサイクルの移り変わりにおける各段階とチーム内の力学について分かり易く表した図です。

チームの成否の分岐点は、衝突したり、意見がぶつかり合う「混乱期」をどう乗り越えるかで決まり、チームビルダーの資質や力量によって、ここで大きな差が生まれます。チームビルダーが「混乱期」にチーム内の衝突や意見のすれ違いをうまくハンドリングできなければ、左図の点線のように、チームは低空飛行のまま「統一期」「機能期」を迎え、チーム力(成果)が低い、いわばバラバラな状態のまま「散会期」を迎えます。残念ながら、日本企業の多くがこの道筋を辿り、チームの仕事が掛け算ではなく、引き算や割り算になってしまっていることは、想像に難くありません。

### ◆ グループメンバーをうまくハンドリングする「チームビルダーに相応しいソーシャルスキル」を身につける!

そこで、本研修では、チームの「混乱期」において、チームビルダーが個々のメンバーをうまくハンドリングして、チーム力(成果)を上げながら健全な「統一期」「機能期」「散会期」を迎えるために、

- ✓ メンバーとの関係性(関わり方、開かれたコミュニケーション、安心安全な場)のつくり方
- ✓ 相手のタイプ(思考、行動)によるコミュニケーションの変え方
- ✓ 自分自身では気づけないコミュニケーション時の癖を知り、齟齬(すれ違い)を予防・回避する方法
- ✓ 思考を高速回転させ、即興ながらも、ポイントを外さないコミュニケーションを取り続けていく方法
- ✓ チームビルダーの「話す・聴く時の絶妙なバランス感覚」の養い方
- ✓ メンバーの些細な変化を見逃さない「観察力」の鍛え方
- ✓ メンバーの「脱指示待ち族・脱やらされ感」を実現するチームビルダーからのサポートのしかた

このように、グループを牽引する「チームビルダーに相応しいソーシャルスキル」を理論と実践を組み合わせ、習得します。

職場(チーム)が不機嫌で殺伐としている、会話が少ない(仕事の会話しかしない)、現場層から新しい提案が出てこない・自分から手を挙げない、このような職場(チーム)を牽引する管理職・チームリーダーの方は、ぜひこの機会に職場(チーム)を正のベクトルに舵を切るターニングポイントとして、本研修を有効活用してください。

# バラバラの個を掛け算の組織にする「チームビルダー育成」研修

## 講師

### 中産連パートナー講師 (人材&組織開発コンサルタント)

外資系製薬会社で営業担当、新製品市場のマーケティング担当を経て、人材育成部門に異動。新入社員から管理職までの階層別研修、ビジネススキル研修の体系づくりや運用を担当。その後、ファシリテーターの活動に惹かれ、独立起業。現在は、企業や学校において、価値観が異なる他者と協働・連携できる「人間関係構築力」、若手・中堅社員を対象にした「主体性」「オーナーシップ」の掘り起こし、「最後までやり抜く力」の養成、バラバラな個の集団を一つに束ねてチーム力を最大にする「チームビルディング」「組織の絆づくり」など、人材&組織開発のファシリテーターとして、体感体得型の研修を中心に行う。人が「心の奥底に持つ変わりたい気持ち」を後押しし、新鮮な気づきを誘発するファシリテーションが好評。

## ◆ 研修プログラム

<h3>1. オリエンテーション</h3> <p>・研修の目的</p> <h3>2. 活動準備 ~心と身体の準備運動~</h3> <p>冒険学習→解説</p> <h3>3. VUCA時代の関係性づくり</h3> <p>(※VUCAとは…変化が多く先が見渡せない) 冒険学習→解説</p> <p>(1)話の向け方 (2)開かれたコミュニケーションとは (3)場のつくり方 (4)コミュニケーションの使い分け (5)リーダーが見せるべき自己開示とその実践ステップ</p> <h3>4. 部下と話す時の自分のコミュニケーションの癖を知る</h3> <p>冒険学習→解説</p> <p>(1)すれ違いをなくすコミュニケーションを体験する (2)即興(インプロ)を使って物語をつくる</p>	<h3>5. チームビルダーに必要な力</h3> <p>冒険学習→解説</p> <p>(1)組織を持つ二面性を理解する (2)ファシリテーション力を磨く必要性 (3)集団の観察力を磨く (4)観察後のフィードバックで今の観察力を知る</p> <h3>6. メンバーがなぜ指示待ちになるのか、やらされ感を感じてしまうのかを理解する</h3> <p>冒険学習→解説</p> <p>(1)「見える」「見えない」それぞれ立場で協働作業して物を作り上げる (2)指示待ち体験、やらされ体験をどう活かすか考察する</p> <h3>7. 研修の総まとめ</h3> <p>~今後、チームを動かしていく時にどう活かすか?~</p> <p>・全体の振り返り、質疑応答、決意表明</p>
--	--

## バラバラの個を掛け算の組織にする「チームビルダー育成」研修 (8/4) 参加要項/参加申込書

参加費 (1名様)	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th></th> <th>中産連会員</th> <th>中産連会員外</th> </tr> <tr> <td>セミナー受講のみ</td> <td>33,000円(消費税込)</td> <td>38,500円(消費税込)</td> </tr> <tr> <td>フォローアップ(事後行動支援)※付き</td> <td>38,500円(消費税込)</td> <td>44,000円(消費税込)</td> </tr> </table>		中産連会員	中産連会員外	セミナー受講のみ	33,000円(消費税込)	38,500円(消費税込)	フォローアップ(事後行動支援)※付き	38,500円(消費税込)	44,000円(消費税込)	※フォローアップのラーニングコーチが、研修での学びと実務をひもづけ、マインドと行動の変容を後押しします。
	中産連会員	中産連会員外									
セミナー受講のみ	33,000円(消費税込)	38,500円(消費税込)									
フォローアップ(事後行動支援)※付き	38,500円(消費税込)	44,000円(消費税込)									
申込方法	●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●FAXでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ●フォローアップ(事後行動支援)を希望される方は下記申込書の欄に「レ」を入れてください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。										
受講までの流れ	① 開催日の約1週間前になりましたら、申込責任者宛に「参加用URL」「ミーティングID」「パスワード」をメールにてご案内します。 ② 「テキスト」と「請求書」は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外の使用はお断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。										
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 テキスト発送後(開催日の約1週間前)……受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。										
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 小橋川 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9824 FAX0120-342-340 e-mail : kohashikawa@chusanren.or.jp										

会社名 \_\_\_\_\_ 年 月 日

〒 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

フォローアップ(事後行動支援)を希望(レ)	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	年齢	E-mail アドレス
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。 同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。
		百万円	人	<input type="checkbox"/> セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員 ・ 会員外		